

***SR600 KANTO NORD***

# **出走マニュアル**

～山岳ツーリングの世界へようこそ～



# 目次

内容	ページ
1. SR600とは	3
2. SR600 KANTO NORD コース紹介	4
3. エントリー	5
4. 出走準備	6
5. 走行方法	7
6. 認定	8
7. 主催者連絡先	8
8. キューシート	9
9. スタート/ゴール/PC通過の証明方法	9



# 1. SR600とは

SR600はパーマネントの一種です。

パーマネントとは、永久的に固定されたコースの意味で、参加者は各々、自分の走りたい時に、いつでもそのコースを走ることができます。

但し、スタート/ゴールを含め、全てのPCやチェックポイントが無人で、スタッフによるサポートはありません。

また、コース状況をスタッフが予め下見や試走で確認することはありません。

スタート前の準備からゴール後の完走申請まで、全てを参加者自身が行います。

スタッフはコース情報を指示するキューシートを提示し、エントリーを受け付け、完走認定の手続きをするだけです。

自由度が高い代わりに、参加者の自己責任がより高いレベルで問われる、ベテランのためのカテゴリといえます。

## 山岳ツーリング

SR600のコース規定は、走行距離600km以上、獲得標高10,000m以上という条件になります。

必然的に、ハードな山岳コースとなります。

難易度は高いですが、その分、人里離れた山々の絶景を存分に楽しめるアドベンチャーコースとなり、より密度の高い、ブルベの魅力が凝縮されたコースです。

## ランドヌール部門とツーリスト部門

SR600には、2つのカテゴリがあります。

ランドヌール部門は制限時間が基本的に50時間

(獲得標高が10,000mを500m超えるごとに1時間のボーナスがつきます)

SR600 Kanto Nord は、獲得標高12,591m ですので、制限時間は55時間となります。

R10000の認定の条件ともなっている、より高度な条件での走行を要求される健脚向けのカテゴリです。

ツーリスト部門は1日あたりの走行距離が80km以上を要求されます。

また、全ての走行日が連続している必要があります。いくつかの期間に分割して走ることはできません。

また、ランドヌール部門はスタート地点がPC1に指定されるのに対し、ツーリスト部門は、コース上の任意の場所からスタートすることができます。

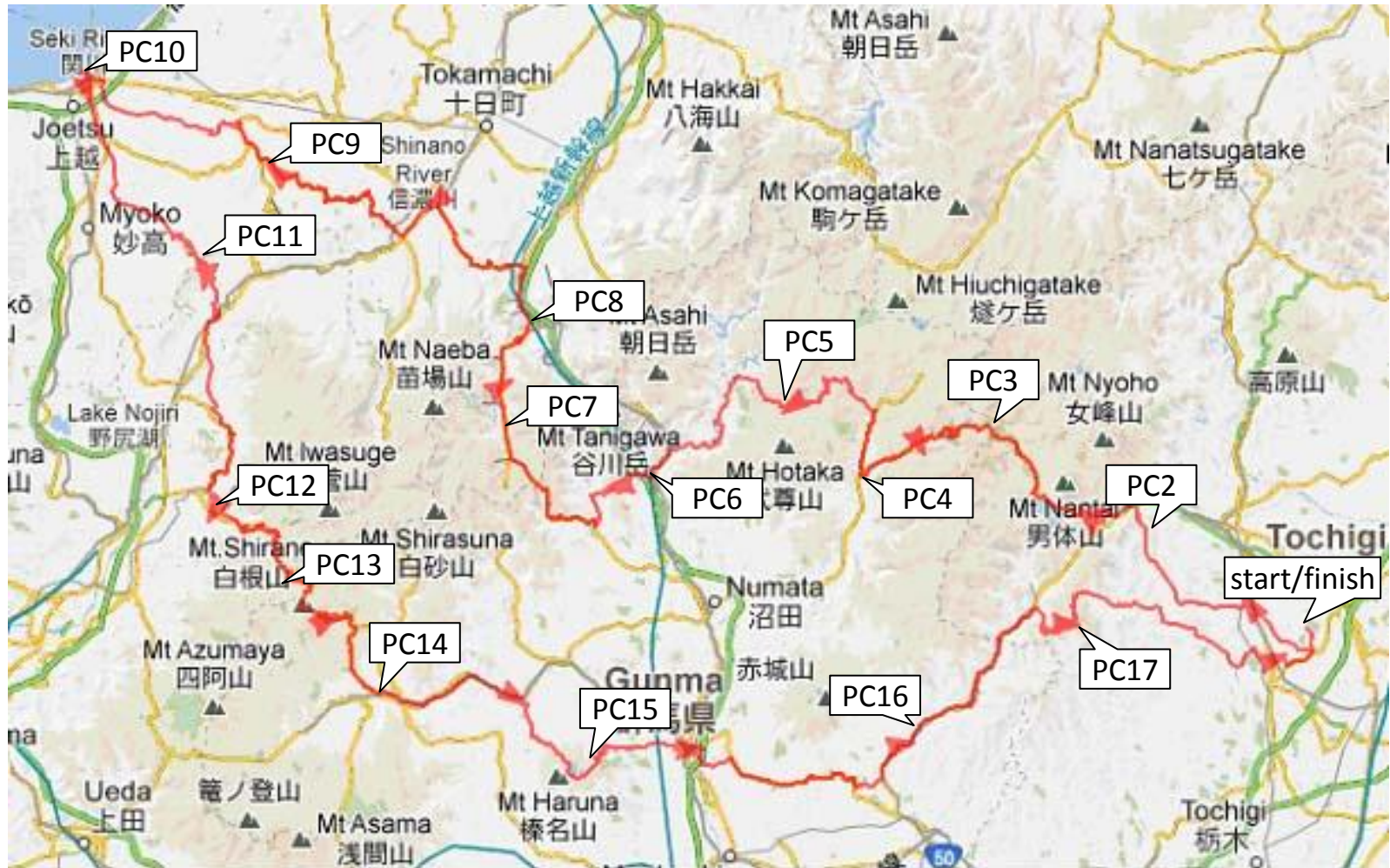
ランドヌール部門よりも緩やかな条件で、のんびり山岳ツーリングを楽しみたい方に向けたカテゴリです。

その他SR600の規則と詳細は、Audax Japan および、ACPのホームページを参照ください。



## 2. SR600 KANTO NORD コース紹介

AJ宇都宮が本拠地とする宇都宮森林公園を起点とし、北関東の山岳地帯を回ります。国内で開催されている他のSR600(Fuji, NihonAlps)に比べると、有名な名所や話題性のあるスポットは控えめで地味なイメージのあるコースですが、開発の手の及ばない原生林、日本の原風景を目の当たりにできる里山地帯、はるばる日本海まで到達する旅のロマンなど、多彩な魅力を満載した玄人向けのコースと自負しております。沿線には温泉地も多数点在しており、ランドヌール部門のみならず、ツーリスト部門でのんびりサイクリングを楽しむのもオススメです。



### 3. エントリー

#### 資格

出走日に満20歳以上であること

※過去に600km以上のツーリング経験があることを強く推奨します。

賠償責任1億円以上の自転車保険に加入していること

#### 申込方法

申込は出走予定日の30日前までに行ってください。

以下の書類を主催者へお送りください。

- ・別途掲載するエントリーフォームに必要事項を記入
  - ・出走日に有効な自転車損害保険証券のコピー(写真撮影でも可)
- エントリー料1000円を指定口座に振り込んでください。

入金確認時点でエントリー確定とし、エントリー番号とブルベカード、フレームバッジをお送りします。



## 4. 出走準備

### 車両・装備規定(服装含む)

基本的に400km以上のBRM規定に準じます。

- ・人力のみで駆動する、日本国内の公道で走行可能な自転車
  - ※タンDEMでの二人乗り、電動アシスト自転車等は不可。
- ・前照灯2灯以上を車体に装着
- ・尾灯(赤色)を装着(少なくとも1灯は常時点灯できるもの。点滅は不可。)
- ・ベルを装着
- ・反射材(走者の前後から明確に視認できるもの。背中に荷物を背負う場合は、その上から着用すること)
- ・ヘルメット後部に赤色尾灯を装着
- ・また、エントリー確定時にお送りするフレームバッジを、フレームに取り付けること。  
(明確に視認できること)

### 出走日時の変更

出走日の1週間前までなら、出走日時を変更することができます。

主催者へメールにて通知してください。

(変更前と変更後のいずれの出走日から1週間以上前に申請してください)

ツーリスト部門で申し込まれた方は、ブルベカードの有効期限は3年となりますのでご注意ください。

### キューシート

別途資料にて提示します。

SR600 KANTO NORD のコースは、キューシートの情報を正とします。

他のコース情報を提供する場合は、補助情報と考えてください。

## 5. 走行方法

### スタート

- ・ランドヌール部門のスタート地点は、PC1(宇都宮森林公園)です。
- ・ツーリスト部門は、コース上の任意の地点からスタートすることができます。  
スタート地点は、申請時に申告してください。
- ・別途指示する方法で、スタートの証明を入手してください。

### 走行

走行中の規定は、BRM規定に準じます。

但し、以下の固有ルールに注意してください。

- ・PCは全て無人チェックとなります。別途指示する方法で通過証明を入手してください。  
また、ブルベカードにPCの通過日時(年月日、時分)を記入してください。
- ・第三者からのサポートはPCであっても許可されません。  
(参加者同士の協力はOKです また、店舗での物品購入や有料でのサービスなどはOKです)
- ・ツーリスト部門は、1日に80km以上を走行しなければなりません。  
参加中は連続して走行し、途中で走行しない日を挟んではいけません。

### ゴール

- ・別途指示する方法で、ゴールの証明を入手してください。
- ・ランドヌール部門での制限時間は55時間です。  
SR600の制限時間は、基本は50時間ですが、本コースの獲得標高は12,591mであり、5時間の延長が適用されます。
- ・ツーリスト部門は、参加中の走行距離が1日で80km以上を達成していれば完走認定されます。

### 完走申請

- ・必要事項を記入したブルベカードとスタート/ゴール、PC通過の証明を主催者までお送りください。  
ブルベカードと、物品(レシート、スタンプなど)の証明は郵送あるいは宅配便などで  
デジカメ写真などの電子データはメールで送信ください。
- ・ランドヌール部門で出走された方は制限時間以内に完走できなかった場合でも、  
条件を満たしていればツーリスト部門として認定を受けることができます。  
申請の際にその旨お伝えください。
- ・記念メダル購入希望の方は、1000円を指定口座へ振り込んでください。
- ・認定は毎年度末にまとめてACPIに申請します。  
認定を受けましたらサイン入りブルベカードを返送し、購入者へメダルをお送りします。

## 6. 認定

完走申請書類を主催者が確認のうえ、シーズン終了時点でAJを通じてACPに申請します。

ACPによる認定を確認次第、認定番号の入ったブルベカードとメダル(購入される方)を申請者にお送りします。

※完走認定は、毎年シーズン終了後に一括して行います。

少々お待ちいただくこととなりますが、ご了承ください。

## 7. 主催者連絡先

本資料中で指示されている連絡先、および費用の振込先は下記のとおりです。

完走の申請については、メールアドレスと郵送など、複数の方法を併用できますが、その際はメールにその旨記載ください。

メールアドレス	sr600kn@www.aj-utsunomiya.org	電子データ送付先 ・出走申し込み ・リザルト送付先(デジカメデータetc.の場合)
主催者住所	〒321-0132 栃木県宇都宮市雀の宮1-12-31 服部 真	書類送付先 ・出走申し込み(郵送の場合) ・リザルト送付先(郵送の場合)
振込先	(1)郵便振込の場合 ゆうちょ銀行 口座番号 00180-0-334439 加入者名 AJ宇都宮  (2)ゆうちょ銀行以外からの振込の場合 銀行名 ゆうちょ銀行 金融機関コード 9900 店番 019 預金種目 当座 店名 〇一九店(ゼロイチキュウ店) 口座番号 0334439	エントリー料・メダル代振込先



## 8. キューシート

別紙にてキューシートを提供します。

原則として、キューシート通りに走行してください。

※ 通行止めなど、安全な通行が困難と考えられる場合は

別途迂回路を指定することがあります。

それ以外の場合は走行不能として、参加者自身がDNS、DNFの判断をして頂きます。

くれぐれも無理な通行は避けてください。

## 9. スタート/ゴール/PC通過の証明方法

別紙にて証明方法を指示します。

このうちから、いずれか一つの方法で通過証明を入手してください。